

## 陸別合宿スケジュール(第2版)

- 目的 115cm 望遠鏡等を使って夏から冬の星座中の星雲・星団・惑星を観る
- 日程 10/12(土)～14(月)
- 集合場所 大学か新札幌のどちらか来やすいほう。大学に来る人は、学祭期間中なので、東豊線学園前駅の出口(少し開けたスペースがあるところ)のあたりに10時に集合。新札幌に来る人は、地下鉄の4番出口のあたり(ドーコンという会社の前あたり)で、11時に大学から来た組と合流。どちらに来るか、事前に岡崎に連絡しておく。
- 宿泊場所 足寄郡陸別町字遠別 銀河の森コテージ村(12日:6人用3棟、13日:10人用1棟と8人用1棟)  
Tel: 090-7057-6468(岡崎携帯), Fax: 01562-7-4041(コテージ村管理棟)
- 参加者
  - 12日(19名): 岡崎、前田、太田、可香谷、芳賀、斉藤、真下、阿部、川島、向田、本吉、福島、茂木、佐藤、高塚、野々原、難波、相馬、大木
  - 13日(22名): 12日の19名に加え、木谷、外山、外山の友達
- スケジュール
 

|  |       |           |  |  |  |  |  |  |  |
|--|-------|-----------|--|--|--|--|--|--|--|
|  |       |           |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 10/12 | 1000      |  |  |  |  |  |  | 大学集合組が東豊線学園前駅の出口のあたりに集合。双眼鏡(10個)シュラフ(7個)他を積みこんで出発。   |
|  |       | 1100      |  |  |  |  |  |  | 新札幌集合組が地下鉄新札幌駅4番出口のあたりに集合。大学から来た組と合流する。⇒高速を利用しながら陸別に向かう。   |
|  |       | 1700頃     |  |  |  |  |  |  | 銀河の森コテージ村着。  |
|  |       | 1700-2000 |  |  |  |  |  |  | 夕食の準備(献立:カレー。係:未定)。6人用コテージ3棟に分かれて調理する。その間に何人かで、酒・ジュース・つまみ・菓子等必要なものがあれば買いに行く。⇒1棟に集まり食事⇒後片づけ(係:未定) |
|  |       | 2000-     |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 10/13 | 0300      |  |  |  |  |  |  | 銀河の森天文台の見学(2130まで)と観測(2130から)  |
|  |       | 0330      |  |  |  |  |  |  | 就寝(元気な人は台所で静かに飲んだり話したり)  |
|  |       | 1000      |  |  |  |  |  |  | 起床⇒荷物をまとめる。  |
|  |       | 1100-1200 |  |  |  |  |  |  | 宿泊棟をかわるために、掃除の間、外で時間をつぶす。  |
|  |       | 1200-1400 |  |  |  |  |  |  | 10人棟で食事の準備(献立:スパゲッティ、係:未定)⇒食事⇒後かたづけ(係:未定)  |
|  |       | 1500-1600 |  |  |  |  |  |  | 前夜の観測のおさらいとこの日の観測の打ち合わせ  |
|  |       | 1700-2000 |  |  |  |  |  |  | 管理棟横の建物で夕食の準備(献立:ジンギスカン、係:全員?)。何か足りないものがあれば何人かで買い出しに行く。⇒食事⇒後片づけ(係:全員?)                           |
|  |       | 2000-     |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 10/14 | 0300      |  |  |  |  |  |  | 銀河の森天文台の見学(2130まで)と観測(2130から)  |
|  |       | 0330      |  |  |  |  |  |  | 就寝(元気な人も早く寝る)  |

|       |           |                  |
|-------|-----------|------------------|
| 10/14 | 1000-1100 | 起床 ⇒ 後片づけ等、出発の準備 |
|       | 1100 頃    | コテージ村を出て、札幌へ向かう  |
|       | 1700 頃    | 新札幌着。一部解散。       |
|       | 1800 頃    | 大学着。解散。          |

- 費用 はじめからおわりまで一緒に行動する人の場合、ガソリン代・高速代・宿泊代・飲食費・天文台入館料をワリカンで計算して、それから大学からの補助の分（これもワリカンにする）を引いた金額。途中から合流する人の場合は、一緒に行動した部分の費用を同様にワリカンで計算して、それから補助の分を引いた金額。詳細は実際の費用が確定してから計算する。おおまかな予想では、はじめからおわりまで一緒に行動した場合、一人当たり 7500 円くらい。誤差があるが、10000 円よりは安くなるはず。

### ○ コテージについて

- 設備
  - － 風呂、サウナ、便所（× 2）
  - － ベッド、毛布等の寝具
  - － 冷蔵庫、テレビ、レンジ、ジャー、ホットプレートなど。
  - － 食器。
  - － バスタオル。
- 天文台までの距離：徒歩で約 15 分（くらいだったと思う）。

### ○ 装備

- 各自が持参する必要があるもの
  - － 冬用の防寒具（帽子、分厚い靴下、手袋、セーター、オーバーズボンなど）。カイロも必要。（零下の気温に数時間耐える必要があるので）
  - － シュラフ（持っている人だけ）。（屋上で寝転がって星を観るのもいいかもしれないので）
  - － 懐中電灯（持っている人だけ）。（あれば移動に便利）
  - － 2泊3日の宿泊に必要なもの（タオル、洗面具、着替えなど）。時間をつぶせるものも必要かも。
  - － 保険証のコピー（万一のため）
- ゼミとして用意するもの（担当：岡崎、前田）
  - － 双眼鏡（小10） 懐中電灯（小さいのをいくつか）
  - － シュラフ（学生部から7個借りる）
  - － 観測に必要な資料（星座早見、星雲星団ガイド等）
  - － わりばし、食材（A-COOP にあらかじめ注文しておき、当日持ってきてもらう）。
- その他
  - － カセット・コンロ（岡崎と川島が各1用意する）